発行所
三池炭鑛勞働組合
大牟田市不知火町
電話3033番
炭電 526 475 番
編集発行人 平島敏治
三鉱労組印刷工場
三鉱労組機関紙

八時間で喰える賃金を
この要求でよいか
みんなで討議し闘いを進めよう

政府のデフレ政策は、首切、労働強化、低賃金とそのすべてが労働者にシワ寄せられて来ている。最早 我々労働者の生活はどうにもならないギリ〳〵のところまで追いつめられて毎日々々の生活に不安は募るばかりである。この苦しい労働者の生活に反して政府や独占資本家どもは「最高利潤」追及に狂奔している。この段階で我々は生きるために強力な闘いをなさねばならない。それは賃金闘争を押し進めることであり、そうすることが政策変更の闘いに通なり、はじめて我々が欲する社会への通路がひらける。失業者や餓死の道を選ばない者は闘いの先頭に立つて闘うより他ない。

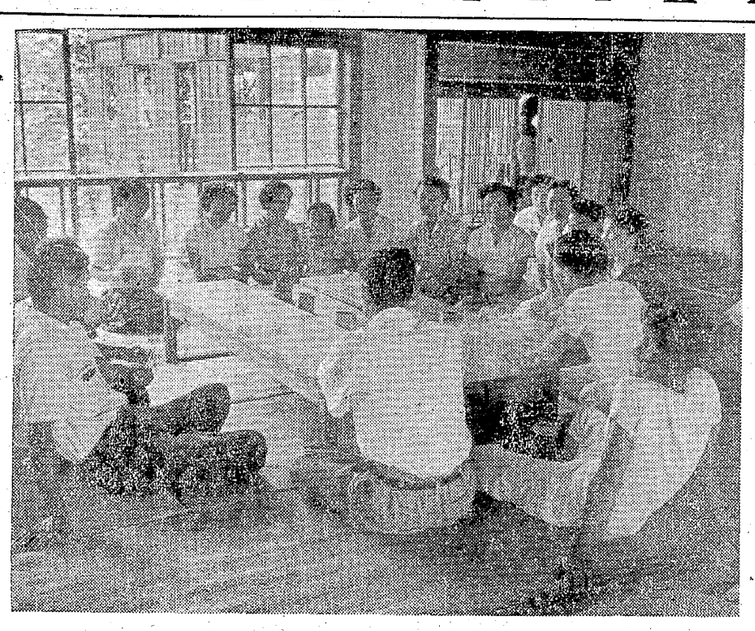
政策変更の闘いを

政策変更の闘いとは…、いま我々の運欠配、閉山、失業者の続出での段階である。この様な状態の中の生活は極度に苦しくなり、賃金首つり、疲労の頂行する一歩手前で、われ〳〵の生活を守るために何が必要か、中小炭鉱の賃金遅欠配をなくし、閉山、休山、失業者を喰いとめ、切下げられた労働条件を復元し、また休止したヤマを再開して就業するために、又大手の闘いを進めなければならない。

炭鉱の賃上げを可能ならしめるために

①石炭産業に対する金融の拡大
②石炭市場の拡大
③失業対策と社会保障の確立

この闘いは会社に対する闘いより独占資本及びその代弁者たる吉田政府との闘いになる。この闘いは賃金要求とは直接異なるので、極論く広汎なる闘いを組まねばならない。



闘いに勝つためにみんなで討議しよう

家族給は六〇〇円

こんどの賃金要求はどんな考え方で要求書をつくつたか。それは昨年の大会で決定した闘争給の廃止、最低賃金の要求、八時間で食える賃金　個別賃金の要求の四大要求をかゝげている。

賃金要求書（案）

自昭和二十九年十月一日至昭和三十年九月三十日間の鉱員賃金について　左記の通り要求致します。

記

一、賃金体形
①本人給中、従来の闘争給を廃止する。これに伴い闘争給実額と協定額の差額を協定本人給に繰入れる。繰入れその他については別途協議決定する。
②基準外賃金中、従来の生産能率賞与、これに類する給与はこれを廃止し、その実額を協定本人給に繰入れる。繰入れその他については別途協議決定する。
③基準外賃金に救護隊手当を含める。
④その他については、各社各山で協議決定する。

二、労働時間
基準賃金中、本人給に対応する労働時間は休憩一時間を含み拘束八時間とする。

三、賃金額
①本人給
イ、現在の各人に決められた賃金額（一ノ①、一ノ③を含む）に左の金額を加える但し闘争給額の各人の賃金については別途協議決定する。
直接夫＝一方につき一律引上げ一〇〇円（税込）修正給五五円（税込）
間接夫＝一方につき一律引上げ一〇〇円（税込）修正給三五円（税込）
坑外夫＝一方につき一律引上げ一〇〇円（税込）修正給三〇円（税込）

引上金額中修正給とは、職種及び個人格差の不均衡を是正するために操作するものとし、その配分については各社各山で協議決定する但し直接夫、間接夫の修正給はプールして操作することができる。

ロ、右の引上げ金額の如内に拘らず本人給は一方当り三〇円（税込）を下つてはならない。

②家族給
イ、扶養家族一人当り月額六〇〇円（税込）とする
ロ、支給条件その他については各社各山で協議決定する

③基準外賃金
イ、早出残業、公休出勤、深夜業手当の割増率は左の通りとする。但し現行の割増率がこれより高い各社各山においては現行通りとする。

早出残業	四四%
公休出勤	六〇%
特殊公休出勤	一二〇%
深夜業手当	三五%

④その他については、各社各山で協議決定する。

四、協定期間中における経済の変動に伴う物価上昇については別途に要求する。

五、その他の事項については各社各山において協議決定する。

九月二十四日　早出残業
〃　二十六日　補修
〃　二十八日　十四卸常一
〃　三十日　乙方開発
〃　上層奥乙方
〃　〃　開発常一

一人一つの要求
前段闘争もり上る（三川）

上層東甲方等々、この様に各職場における、前段闘争への盛上りは九月下旬より急ピッチとなり、常会、代表者会議、代表委員会と、連日各職場はこのことで持ち切り、目下要求事項の整備を急いでいるが、関係組合員の声は次の通り

A＝私の処は切羽の問題等九件です。
B＝私の部門は十二件出ましたので代表委員会で検討した結果、一日一件づゝ繰込場で解決することに決定しました。
C＝私の処は七件出て来ましたが代表者会議で検討した結果　自体で解決する問題とか、職場で処理出来ない問題とかあり、結局一件になりました。
D＝私の処は各職場でマトメて代表委員が持ち寄りましたが、結局復元闘争になるものばかりで一部代表委員はもう一度持帰つて大衆討議をやるという者もありましたが、結局中小鉱の様であつても現実がそうなら、それを獲得するのが先決だということになりました。
E＝ヤツパリ何といつても地域の事項の整備を急いでいるが、関係者が一番派手だ、筑鳥協のテコ入れがあるからね。

集団交渉を拒否
賃金遡及精算もケる

九月二十二日申入れた経過措置及山川社長より集団交渉申入れの指日まで現行賃金を新賃金として支び九月二十五日申入れた集団交渉の二つの申入れに対する期限付回答を炭労阿部委員長の名により申入れたところ、同答日の二十九日付の経過措置については新協定成立の際遡及するとの回答を寄せた。

内拂とはもつての外

当社従業員の現行賃金協定は九月末日を以て失効致しますので十月一日以降の賃金に付て貴方と協議決定致したく申入れ致します。

尚、協定成立の日までは現行賃金を新賃金として支給致します但し当社の業績は好転の曙光が見えませんし、資金繰も愈々逼迫して参りましたので或いは内払の御相談申上げる場合もあるかと思いますから予め御諒承の程お願い申上げておきます。

申　入　書

当社従業員の現行賃金協定は九月末日を以て失効致しますので十月一日以降の賃金に付て貴方と協議決定致したく申入れ致します。

尚、協定成立の日までは現行賃金を新賃金として支給致します但し当社の業績は好転の曙光が見えませんし、資金繰も愈々逼迫して参りましたので或いは内払の御相談申上げる場合もあるかと思いますから予め御諒承の程お願い申上げておきます。

内拂とはもつての外

当社従業員の現行賃金協定は九月末日を以て失効致しますので十月一日以降の賃金に付て貴方と協議決定致したく申入れ致します。

尚、協定成立の日までは現行賃金を新賃金として支給致します但し当社の業績は好転の曙光が見えませんし、資金繰も愈々逼迫して参りましたので或いは内払の御相談申上げる場合もあるかと思いますから予め御諒承の程お願い申上げておきます。

団結交渉を拒否
賃金で作業衣を購入

部内全員の団結でかちとつた保安賞金を極力節約することにより、全員そろいの作業衣を購入、真新らしい紺紺の香りも豊かに「団結の歌」を歌いながら勇躍切羽に向つた部内がある。

三川鉱上層奥乙方（採炭、充填）部内がそれで、団結は先ず作業衣からですよ、と関係者は次のよう言つている部内がある。

私達の部内では早くより坑内保安の観点から作業衣の必要性を痛感して常に着衣作業を励行して来たが、烈しい筋肉労働と流汗のため消耗が早く、すぐボロボロになるので困つていましたが、たまたま、保安賞金をとう有効に使うかと話合つたところ全員一致で作業衣を買つたところ決り、早速購入した訳です。

自分達の団結の力でかちとつたそろいの作業衣を着込んで切羽に向うとき、一種言い知れぬ感激で身内の引締るような思いでいつぱいです。この気持を入坑から昇坑まで持続することにより災害を未然に防ぐことが出来かつ作業も和気あい〳〵の裡に進捗し、打ては響く真の団結心はこゝからこそ生れてくるのだと信じています。

今次賃金闘争を始め、期末手当闘争もこの精神でぶつかつて行く覚悟で部内全員紺紺の作業衣で張り切つています。

落盤で六名が死傷
無変災十七ヶ月の四山鉱で

九月三十日午后一時四十五分、四幸、加世蓋規知さんは四週間乃至三十日の負傷を負つた。

山鉱六十米坑道東四昇西一片二卸五日の負傷を負つた。

時で切羽荷合ワグ間めのため、第十七ヶ月無変災を誇つていた四山二助柱立柱造備中落盤により仕繰中の鈴木金吾、杉村光男、飯田朝日北原光男さん（ら）は死亡、同高橋節さんは四週間の負傷、なお同所でK00原動機据付支柱施行有効に固うかと話合つたところ、橋本、猪島両代表員は作業衣の胸を力強くたゝいてみせた。

木村勞働部員談

落盤があつたのが一時四十五分、

芝居坑夫（終）

北村千麻夫
久慈悠一　絵

浅刈員の味噌汁をすゝつているに刈起される。〝民しゆうのはたと、首切反対総げつ起大会へ出発あかはたは、せんしのかばねをつするというメガホンの声が触れてつむ。しかばねかたくひえぬまに……〝わつしよい、わつしよい、きた。瀬戸は出掛けようとする父親と、そして母親にも「きつと首切りがあると思うけん、郵便屋が来てから行く」といつた。親たちはあきれたようだつた。

ボタが転がつて、まが整備の行き届かぬ社宅の中の広場は、急遽に人で埋まつた。やがて赤旗を押したてた隊列がくり出した。港の方の貯炭場には、石炭の山が輝かれている。熱風が吹いてくる。

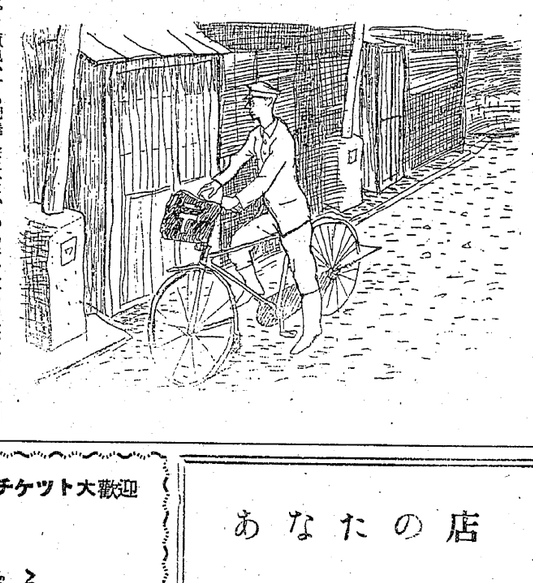
にわかに雲がひろがつた。しゆう雨が激しい音をはじいて二通した。キイツと自転車のブレーキの締まる音が耳をつらぬいた。瀬吉はとびよつた。心臓がとき〳〵鳴つて、からだがひき〳〵まつた。戸口の前に赤い自転車がとまつていた。カツと顔を焼く日射し。一しゆん汗をはらつた。むろん首切りは拒否するのみである。

それから十数日経つたのちのこと、瀬吉は会社幹部のかくれ場所がつきとめられ、そこへデモをかけに行く途中、脳病院の前を通つたのだが　今年も巨大なひまわりが咲いていた。

瀬吉は何気なく目にとめたのだが、はつとした。ある飲み屋の、春江とかいつた女のことを思い出した。しかし、あの夜のことが、そこでは何かずつと以前のことのように思われるのである。首切り反対闘争はそれほど激しくなつて進捗し、打ては響く真の団結心はこゝからこそ生れてくるのだと信じています。

今次賃金闘争を始め、期末手当闘争もこの精神でぶつかつて行く覚悟で部内全員紺紺の作業衣で張り切つています。

団結は作業衣から
賃金で作業衣を購入



る。日頃見なれる配達人ではなかつた。瀬吉は「わつ」という叫びをあげた。悲鳴や、まるで首切り通告を受取ると思つていたのは甘かつた。

つゝ立つている膝が小刻みにふるえ始める。へどうした、どうしたゝ瀬吉は「わつ」という叫びをあげた。悲鳴や、まるで歓声ではない。深い屈辱の中で、それをはねかえそうとする衝動だつた。

彼は走つた。

市役所の裏の、S広場は組合員と婦協の主婦たちとで、まつた反対闘争はそれほど激しくなつて埋めつくされていた。演壇には実行委員がスクラムを組み、その前で短く、一節々々、叩きつけるように決議文が読まれていた。

拍手。

歓声。どうつとたかまる歓声。地に伏せてあつた赤旗が、一勢にはためいて、ひるがえつた。

三鉱連大會開かる

三鉱連では十月十四日より、四日間の予定で臨時大会を開く。これは賃金闘争、年末手当闘争などをひかえこれがテコ入れと、昇給の問題が前大会及び中央委員会で方針が決定し、中央交渉を進めてきたが、最終的結論を出す。次に基礎要求の闘いについてであるが、これは三池で交渉したものを中心に三鉱連としての態度および闘争方針を出す。

なお、大きな問題としては経営方針変革闘争に関する件が提案されるが、これは五月の定期大会で、経営参加をめぐる内外の視聴を集め、激しい論議が闘はされ、「経営参加」の原案を、「経営の社会化」と改め激しい論争が闘はされたことは周知の通りである。この三鉱連臨時大会についての中央委員会は十二日開かれる。

前進
電化の首切り闘争を守れ

電化大牟田工場は電力料金値上げが経営に及ぼした打撃を理由に去る一日組合側に対し在籍一、一三〇名中一九二名の大量人員整理を行う旨提案して来た。

整理の基準は「會社の経営方針に背反する行為をした者」と云うのを筆頭に、以下精神、身体障害者、出勤不良、勤務成績不良等々そのどれかには引つかゝるよう網の目を張りめぐらせたあたり、先の三井と同巧異曲だが、特に出勤不良者の場合昭和廿八年四月一日以降廿九年八月卅一日までの間に事故欠勤卅日以上（無届は日数五〇%増し）など云う途方もない苛酷な条件が附され形の上では希望退職を装いながら應じない場合は会社都合解雇の大ダンビラを振うとあつては冷酷を通り越して正に狂暴沙汰と云わざるを得ない。

× ×

これに対し組合側としては勿論反攻を氣構え、闘う機運もとみに盛り上つて来ているが、扨どう闘うか、方法の段になると非常な制約下に縛りつけられ、一寸やそつとでは身動きもならないと云うのが実情のようである。近代的労使関係を踏みにじり、時として労働三法をさえ無視した観さえある。およそ前時代的な労働協約がしからしめているのである。

× ×

ざつと目を通しただけでも先づ氣がつく事は団体交渉の手續きが非常に煩瑣であり、交渉委員も双方六名（大牟田の場合）にまた交渉時間も一日四時間以内に限定され、おまけに場所は非公開とするなど全く目をみはらされるものがある。更に交渉が決裂した場合直ぐに争議行為に入れるかと云うとそうは行かない仕組みになつている。

順序として先ず労働委員会の調停を申請せねばならず、それで駄目なら次は〝仲裁〟そのどれもが成らなかつた場合のほか争議と名のつく一切の行為は許されないし、調停案の解釋適用について争いがある時でさえ同様である。最も奇怪なのはこれらを押し切つて組合が争議行為に入つた場合、その行為は不当とみなされ、損害賠償の責を負わねばならず、事実電化の或る工場ではストによる損害八百万円を支拂わされた例があるが、これなど労調法の明文をじゆうりんするものであり、第一不当労働行為かどうかの判断を、事もあろうに会社側が一方的に下すというのからして訝しい限りである。

× ×

以上ほんの一端であるが、労働法以前のような協約を結ぶことによつて経営者が、一方では組合活動を封殺し、反面ぼう大な利潤を自分たちのふところに捻じ込んで居たゞろう事は容易に想像されるところで、過去において敢てストに入るまでもなく労働協議会に要求を持ち出すだけで賃上げござれ、期末手当ござれ、一應の成果を擧げ得たというのも、実は利潤のお余りを投げ与える事によつて組合を去勢するに役立つ効を重く見たのだと云う定説も肯ける譯である。

加之同社では職制の壓迫が特に強く、新潟縣にある青海工場では書簡の開封が半ば公然と行われているというまるで近江絹糸と間違われそうな労働政策がとられているなど二重にも三重にも組合活動を困難ならしめているが、しかも尚、今次大量首切りを契機として、一切の絆を断ち切つて闘争に起ち上ろうとしている電化労組諸君に対し吾々は大地評の組織を通じて惜しみなき支援を送ると共に、電化労組自体としてもあらゆる困難を克服して、会社の野望を粉砕し、ひいては屈辱的な労協を打破する日まで闘い抜かれんことを切に希念するものである。

解説
いゝ医者を選べ（保険医の總辭退）騒動について

この資料は健康保険組合連合会より出たものであります

（一）

昭和二十六年の末、世間の非難を押し切つて強行されたお医者さんのスト騒ぎ――保険医総辞退が、まだ当時の記憶も新らしい最近、再び繰返されようとしている。

お医者さんのこういつた動き考え方は果して許されるものだろうか。

貴方、医師は、人命を既すべき職業として、全く特殊な立場にあつた。この為にこそ、医は仁術と呼ばれて、医師と患者（国民）とはこの上ない絶対的な信頼感により、結びついていたものである。

しかも今、お医者さんは、（このような経済的条件のもとにあつては　医は仁術だなどと言つてはいられない）と自らの仕事の全く特殊な性格を否定して、患者（国民）の信頼を裏切ろうとしている。

そのように医者と患者を結びつける信頼というきづながなくなつてしまい、患者が医者に診てもらうことが単なる商売上の取引きのようになつてしまつた感がある。

お医者さんのストライキは当面の交渉相手は厚生省であると言いながら、いわば全国民を相手にして行はれていると見るべきであり、現今、公共の福祉を守るために制限されている交通機関や通信関係のスト以上に大きな社会不安のもとになる。それにも拘らず現在お医者さんはこれらの点について何等の拘束をも受けていない。診察を求められた医師が、理由なくこれを断わつたとしても簡別の制則はないのである。

お医者さんが（辞職）をちらつかせたり、（現在のような社会において医は仁術であり得ない）などと主張するような状態においては、お医者さんについても公共事業におけるスト制限のような強制力を持つた法律が必要かも知れない。

勿論この点に関しこのようなお医者さんの立場を保護するために経済的、社会的にいろ〳〵な措置が考えられよう。

しかしながら今ここで重要なことは、最近お医者さんのひきおこした騒動の直接の原因となつている収入の点に就ても国全体が食えるにあえいでいるわれわれの生活水準から見て、不当に低きに失するとは決して考えられないことである。

（二）

今回のお医者さんの騒動は、全国各地方の医師会などがいろいろな立場から主張し、盛り込みデモ大会などと複雑な様を呈したとつているけれども、凡その問題はお医者さんの団体としては全国で最大の機関である日本医師会が厚生大臣に対して、要求した四つの項目に要約されている。

即ち

一、診療費の点数表の不合理不適正の是正
二、診療費・点単価の引上げ。
三、社会保険収入に対する課税の法律上の特別措置
四、社会保険法律の改正並びに医療協議会の構成及び運営の改革

の四点である。

このうち国民生活に大きな影響を持つものは　二の何れも診察費算出の基礎に関する問題である。

健康保険の診療には診察、処置、注射など夫々細類によつて点数が定められ　この点数と別に定められた一点の単価との相乗積によつて診療費用が算出される仕組みになつている。

従つて、今かりにお医者さんが主張するよう点数を引上げ或いは一点の単価を現在の十二円五十銭（組合地）から二十円にすることによつて、国民の支払う医療費の増加は、恐らく一千億円にも達する莫大な額に上るだろう。

（以下次号）

歌碑

殉職された北原光男氏の霊に対し謹んで哀悼の意を表します。

三池炭鉱労働組合

洋品は こまゆ
築町バス停留所前
電話二二五〇番
秋冬の セーター マフラー ブラウス ネクタイ 品揃い

チケット大歓迎
衣料品なら
何でも揃う
四山支部 港務支部 指定店
三川専門店会の店
田島屋
三川町四丁目バス停　電6215

あなたの店
京呉服　婦人服　洋品雑貨
各学校指定　菅公印学生服
三鉱労組各支部指定店
衣料 百貨 マルイチ商会
東新町一丁目　電話二〇七六番

御菓子のお美味しい
季節になりました
茶菓に 御贈答用に 御土産品等
城屋の
かすてら 饅頭
シヤチ鉾もなか
を
電2636 4682
シロヤに
御用命下さい